

星屑

Vol. 219
June, 1993

- ☆ 台長あいさつ
- ☆ 開所式・総会・記念講演会
- ☆ 清和高原天文台オープン 他



カメラを合わせる立川氏
永井 剛 撮影

41cm望遠鏡を開んで記念撮影 撮影 立川正之

熊本県民天文台

星屑

Vol. 219
June, 1993

- ☆ 台長あいさつ
- ☆ 開所式・総会・記念講演会
- ☆ 清和高原天文台オープン 他



41cm望遠鏡を囲んで記念撮影 撮影 立川正之

熊本県民天文台

ごあいさつ

熊本県民天文台 台長 永井 剛

5月16日は、私どもの熊本県民天文台にとって大切な11周年の記念日でした。新緑に囲まれた城南町の塚原古墳公園の一角には名誉台長の上田城南町長さん、清和村の甲斐村長さんをはじめ大勢の人が集まりました。そして、好天気にも恵まれ、私どもの二つ目の天文台完成を祝う開所式が行われました。使いやすい立派な建物に、優秀な性能を備えた41センチ反射式望遠鏡が据えつけられています。会員の皆さんと共に喜び合いたいと思います。

思い起こしてみますと、11年前に初代西岡台長によって、藤山に天文台完成という立派なレールが敷かれました。自分たちの観測所を持ちたいという夢が、県内外の大勢の人たちのご支援で開花したのです。そして11年、二代目宮本台長のよきリードのもと、多くの仲間が星に親しむと同時に、一般公開という有意義なボランティア活動で、多くの県民に星の美しさを味わっていただきました。そんなことが実って、今回の一步進んだ天文台へと発展することができたと思います。宮本台長はその功績が認められて「チロ賞」を受賞され、熊本の天文界は一躍その名を全国に知られることになりました。

そんな偉大なる宮本台長のご推せんを受け、先日の総会で三代目の台長に就任した私は、その責任の重さを痛感しています。

立派に敷かれたレールの上を、順調に走り続ける熊本県民天文台”あとを受け継いでそのまま走るだけ”では世間に対しても申し訳ありません。民間の天文台とはいえ、多くの方にお世話になっています。今回の天文台新築移転や募金活動でも、特に地元城南町の町長さんをはじめ町民の方々には、大変なご協力をいただいています。そのお礼の意味でも設備を更に充実させ、ご期待に沿うよう頑張りたいと思います。

さいわい、熊本県民天文台のスタッフは優秀です。20名をこえる運営委員と各方面にすぐれた才能をもつ会員が揃っています。頼もしい限りです。

宮本幸男台長の清和高原天文台は4月27日に華やかにオープンし、今や大盛況とのことです。木戸良二台長のミュージイ天文台も、このほど設備の拡充をされたと同っています。三つの天文台が力を合わせて、仲よく共同観測なども実施できればと願っています。

今後とも、会員の皆さんのご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

5月16日 開所式・総会・記念講演会

西村憲治・高田祐一

開所式のこと

開所式は、午前11時より、城南町町長、清和村村長、新産業建設の方、阿部編集長（星の手帖）、富田さん（富田観測所）と天文台会員など、合わせて70名程が見まもる中とりおこなわれました。

神事の後、メインイベントのスライディンググループオープンです。上田城南町長が、特製の（手作り）スイッチを押すと見事屋根が開き、青空のもとに2日前設置したばかりの41cm望遠鏡の姿が現れました。

その後、ウーロン茶で乾杯して終わりとなりました。

総会のこと

本年度、熊本県民天文台総会は、城南町の塚原古墳公園横の歴史民俗資料館で行われました。参加者は宮本台長をはじめ約40名から50名ほどで、その内訳は主に役員と学生で、普通の会員の参加者は僅かで新天文台になって最初の総会にしてはすくなかったように思われます。

私（学生）の緊張した司会の下で始まった総会ですが、まず宮本先生が台長として最後の挨拶をされました。話しの内容のほうですが、その頃私は緊張が最高に達していたため何も憶えていません。内容を知りたい方は天文台にいられて運営の方にでも尋ねて下さい。つづいて議事にはいりましたが、細かい報告は別に書いてありますのでここでは省きまして議事の様子を少しお話ししたいと思います。

今年も例年とかわりなく中島議長のてきばきとした進行の下で各事項が報告、協議されました。みなさん少ない時間をうまく活用されて質問や異議などもなく速やかに議事が終了しました。議事報告中で特に変わった事は台長の交替、天文台の新築、予算の額が増えたこと、毎月1回“天文台大学”という名の勉強会が開かれることで、他はいままで通りです。

予定より遅れて始まった総会ですが手際のよさで予定時刻に終わり、出番の少なかった私ですが、ホッと一息をつきました。他に書くこともないのでこれで終わりたいと思います。

記念講演会のこと

総会のあと、引き続き、宮本幸男氏の記念講演会がありました。

台長の役目を永井先生にゆずられた後、宮本先生も肩の荷がとれてホットしたのか、いろんな話題が飛び出して、なかなかよそでは聞かれない講演となりました。

話は、自分が星に興味をもった理由や、大学時代の読書の話、ライトシュミットカメラ製作を思いついたいきさつ、天文と建築学科の共通点、地方自治体の天文台の望遠鏡がもつ問題点、清和高原天文台の観測の方向についてなどでした。

宮本先生の後、飛び入り参加された九州大学の山岡均先生の、つい最近M81に現れた超新星についての講演となりました。超新星を簡単に説明されたあと、今回の超新星の光度の奇妙な振る舞いについて、写真やグラフを使ってわかりやすく説明されました。会場からも、盛んに質問がでていました。

1992 (H. 4) 年度業務報告

☆移転

熊本県土地開発公社、城南町土地開発公社、城南町の協力のおかげで、無事移転をすることが出来、以前にも増して立派な建物が完成した。

1992. 9. 12 地鎮祭

1993. 2. 5 旧天文台での一般公開終了

2. 6 引越し

2. 19 建物完成

2. 27 落成式

3. 2 新天文台での一般公開開始

☆熊本県民天文台開所10周年

1982年 5月16日に天文台が藤山に開所して以来10年が経ち21ファンドの助成を得て記念事業を行った。

1. 熊本県民天文台10周年記念講演会

1992. 5. 16 1992年度総会 (県立劇場)

村山定男先生講演 「星と人間」

柳家小ゑん師匠 星空寄席

記念パーティー (交通センターホテル)

2. 10周年記念誌発行

3. チロ望遠鏡キャラバン来熊

1992. 8. 5 塚原古墳公園にて観望会 300人

4日の予定だったが台風のため翌日に延期される。4日に旧天文台でバーベキューで歓迎したところ大いに喜ばれる。

☆城南町星空教室

熊本県指定の地域少年・少女サークル活動促進事業に関わる事業に協賛して「城南町星空教室」を9月より3月まで開いた。

☆寄付集め

望遠鏡購入及び設備拡充のため一千万円を目標に寄付集めを行った。

内 訳

現金 700万円 (内123万円は城南町町民よりの寄付)

パソコン現物 150万円

コミュニティー助成 平成5年度分240万円内定

☆その他

1992. 6. 6 宮本台長第9回星の手帖チロ賞受賞

6. 13 チロ賞受賞記念パーティー (栄屋旅館)

6. 14 草刈とバーベキュー

8. 8 第5回九州スターフェスタ 台風のため中止

10. 3 新天文台着工記念観望会 (塚原古墳公園)

望遠鏡を買いだいたいウィーク

1993. 5. 16

KCAO1992 来台者実績報告

1992. 4. 1 ~ 1993. 3. 31

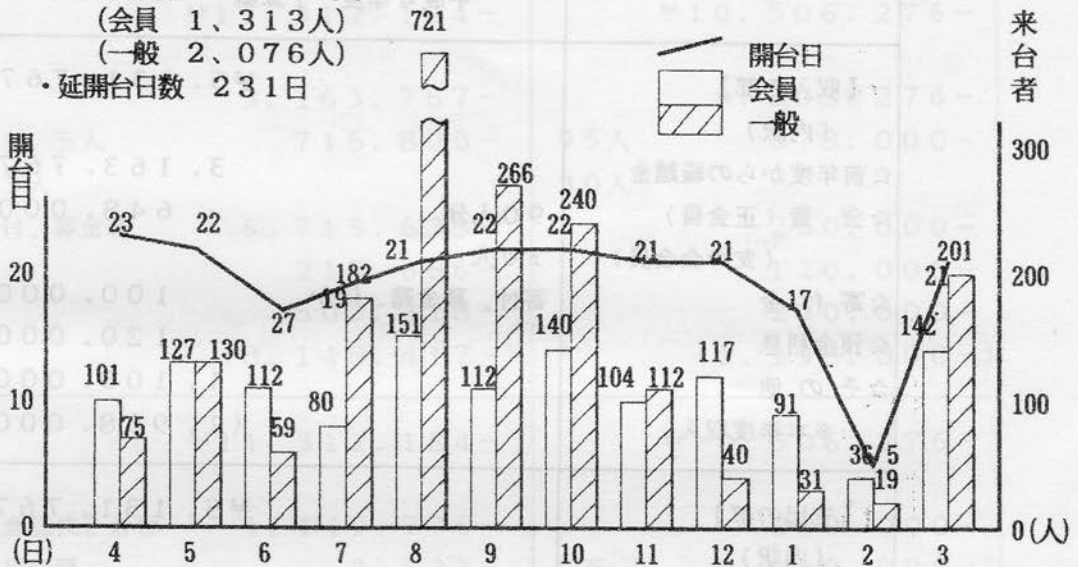
1. 来台者数、開台日数

・総来台者数 3,389人

(会員 1,313人)

(一般 2,076人)

・延開台日数 231日



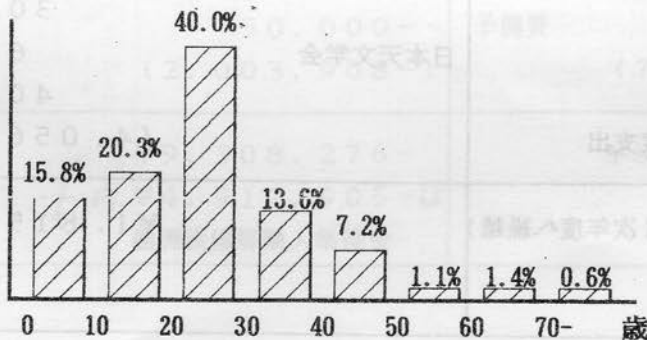
2. 地域別比率

熊本市 47.9%	県内 33.7%	城南町 9.9%	県外 8.5%
--------------	-------------	-------------	------------

3. 男女比率

男性 45.8%	女性 54.2%
----------	----------

4. 年齢比率



熊本県民天文台 会計報告

	平成4年度 予算案
【収入の部】	¥5,131,767-
(内訳)	
☆前年度からの繰越金	3,163,767-
☆会 費 (正会員)	90人分 648,000-
(友の会会員)	30人
☆寄 付 金	寄付、募金箱、ほか 100,000-
☆預金利息	120,000-
☆そ の 他	1,100,000-
※本年度収入	(1,968,000-)
【支出の部】	¥5,131,767-
(内訳)	
☆事 業 費	清和村観測会ほか 1,460,000-
☆施 設 費	50,000-
☆備 品 費	300,000-
☆通 信 費	300,000-
☆図 書 費	20,000-
☆事 務 費	40,000-
☆印 刷 費	記念誌 ほか 800,000-
☆写 真 費	120,000-
☆光熱水費	80,000-
☆雑 品 費	20,000-
☆接待贈答費	50,000-
☆雑 費	30,000-
☆学会会費	日本天文学会 6,000-
☆賃 借 料	40,000-
※本年度支出	(4,056,000-)
◎差引残高(次年度へ繰越)	¥1,815,767-

平成5年3月31日

平成4年度 決算	平成5年度 予算案
¥11,312,184- 3,163,767- 99.5人 715,800- 33人 寄付、募金箱 6,713,633- 215,666- 503,318- (8,148,417-)	¥10,506,276- 9,308,276- 95人 678,000- 30人 200,000- 120,000- 200,000- (1,198,000-)
¥11,312,184- 記念誌代を含む 1,149,776- 屋根修理 3,523- 36,874- 電話、切手ほか 299,762- 0- 封筒ほか 33,800- 星屑用紙ほか 116,416- 写真ほか 122,831- 電気、水道ほか 69,277- 59,319- 48,331- 7,999- 6,000- 50,000- (2,003,908-)	¥10,506,276- 200,000- (275+30) 3,050,000- 2,912,905- 300,000- 30,000- 40,000- 80,000- 150,000- 100,000- 50,000- 50,000- 30,000- 6,000- 予備費 507,371- (7,506,276-)
¥9,308,276- 内、¥4,912,905-は 観測設備等購入準備金	¥3,000,000-

平成5年度役員

名誉台長 上田 長雄 (城南町町長)
 名誉台長 宮本 幸男 (清和高原天文台台長)

理事 荒井 賢三 中尾 富作
 有馬 博 永原 博英
 甲斐 謙一 町田 健治
 小林 昌樹 山本 重信
 新村 史明 渡辺 和宣
 高田 祐一 渡辺 守

台長 永井 剛

副台長 小林 寿郎
 艶島 敬昭
 中島 尚

監査委員 北川 忠雄
 元島 威

常任理事 安達 智子 西村 憲治
 国吉 恵子 長谷 勇治
 立川 正之

(50音順)

熊本県民天文台 平成5年度 事業計画

	主な天文現象&行事	TALK-ABOUT	
4月	27日 清和高原天文台OPEN	11日	☆新しい観測機材が増えています 最新パソコン (IBM製)、41cm望遠鏡につづき、冷却CCDカメラ (ST6) を導入します。パソコンで画像処理した、すばらしい天体画像が楽しめます。
5月	5日 みずがめ座流星群極大 7日 金星が最大光輝 (-4.5等) 14日 41cm望遠鏡搬入 16日 熊本県民天文台 開所式、総会、記念講演会	10日	
6月	4日 皆既月食 10日 金星が西方最大離角	13日	☆パソコン通信ネットワーク 会員相互のスピーディな情報伝達に、パソコン通信「くまさんネット」を利用しています。現在参加者は12名です。パソコンを持っておられる方は参加されてみては?
7月	12日 海王星が衝 13日 天王星が衝 29日 みずがめ座流星群極大	11日	
8月	11日~12日 九州スターフェスタ 12日 ペルセウス座流星群極大 20日 土星が衝	8日	
9月	30日 中秋の名月	12日	☆「天文台大学」開講 より進んだ、天文・望遠鏡やパソコンの操作等をみんなで学ぶ、「天文台大学」を月1回のペースで開きます。4月には「パソコン通信講座」を開きました。これから、研究者の方を招き「最新天文学前線」や「パソコン画像処理入門」などを開催します。一般参加者の方も広く募集します。
10月	21日 オリオン座流星群極大	10日	
11月	6日 水星の太陽面通過	14日	
12月	13日 ふたご座流星群が極大 ?日 忘年会	12日	
1月	?日 新年会	9日	
2月		13日	
3月		13日	

6月の天文現象&行事

4日 満月（皆既月食が全国で見られます）

10日 金星が西方最大離角（ $45^{\circ}49'$ ）

12日 下弦

13日 月が最遠（404243 Km）

14日 トークアバウト

18日 水星が東方最大離角（ $24^{\circ}43'$ ）

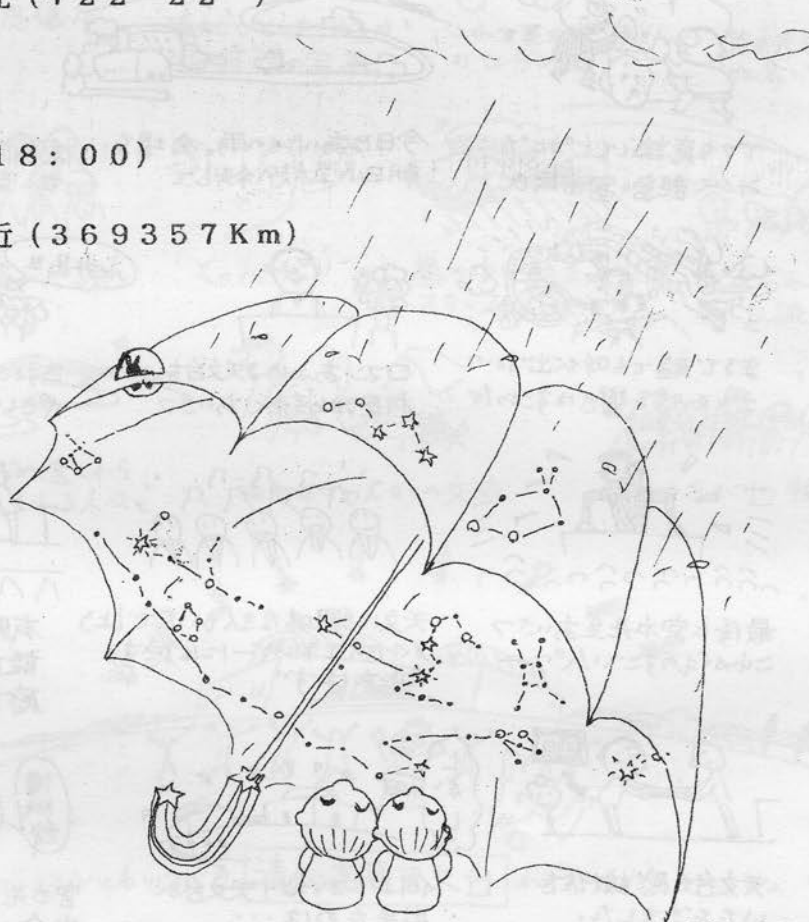
19日 月が最北（ $+22^{\circ}22'$ ）

20日 新月

21日 夏至（18:00）

26日 月が最近（369357 Km）

27日 上弦



清和高原天文台・開所式

4月27日

イラストルボロ 池永久美子



ちょっとしたアクシデントは
ありましたものの……



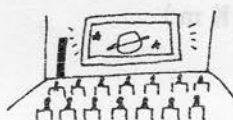
無事に天文台へ
着いてみると



ちょうどテフコットが始まる頃でした



天文台の中へは入り



ビデオシアター等見学し、



2Fへ行くとおおこはでかい
望遠鏡!!



TVを意欲してヒカピカに
みがく 豊島・富田両氏



今日はあいにくの雨。会場を
朝日小学校校舎へ移して



緑仙太鼓で始まる
セレモニー



まるで青龍でも呼び出さかの
こころに響きはすごかった



ロマンあふれる天文台を、
村長始め続くあいさつ



さすがアラサで場なれた
やさしい さとすような口調



最後に宮本先生あいさつ
こころがものすごいパワー



天文に興味なき人にもいたでしょう
が このエネルギーには感謝
されたはず



有馬さん 勤務のロゴス
設計を始め関係者に
感謝状



天文台も感謝状を
いただきました。



何より 8Vより天文台が
出来たのは……



宮本先生と兼瀬さんの
出会い

そして



県天文台の皆さんの

スターフェスタ



協力とサービス精神



農協の方々の作るおいしい
食事(夕食・夜食・朝食)



夜中に駐車場係
をやる役場の方々



こういう人々の善意と

何より



すばらしい清和の星空



こここそが本当の
主役であると
スター



会場で考えた人も
多かったですよ



思えば不思議な
話です



清和でとった1枚の
ハレすい星の写真



ここを見た兼瀬さん
のひらめき



宮本先生との
出会い



天文台会員のやる気と



そのパワー!



崖の中で始まった今回
スターフェスタでの



忘れない
美しい流れ星!



ロマンをおめ遠くから
かきつけてくる人々と



清和村の人々との交流



人々のつながりの輪が広がりました



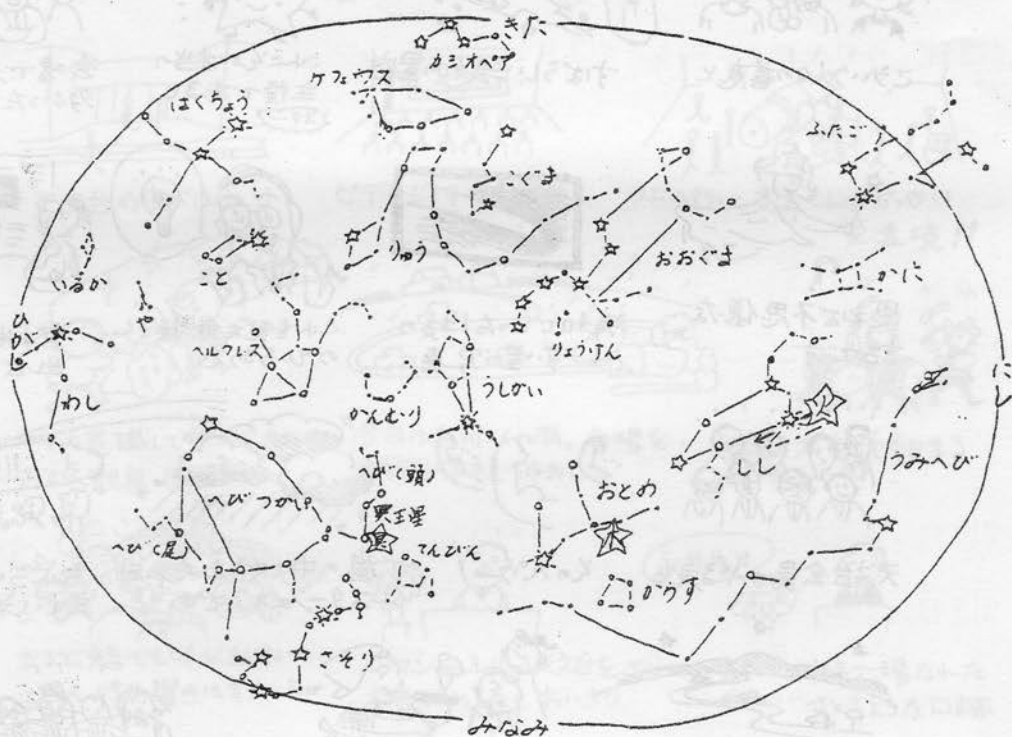
現代のロマンというべき **清和高原天文台** ができたのですね

ほんとにほんとに おめでとうございます!!

Keikoの星空散歩

6月上旬 ☆ 午後9.00時

6月下旬 ☆ 午後8.00時



★ 6月には… 月食もあります。金星は夜中過ぎから見え始め。

水星は夕方見えます。…詳しくは、6月の天文現象のページを見て下さい。

後は晴れるだけ木。

- ※ 1等星
- ☆ 2等星
- 3等星
- ・ 4等星以下

-  星雲
 銀河系外星雲
 散開星團
 球狀星團



6月の見所 (+5月号)

星雲 … 1個の星では無く、ガスや沢山の星が集まってボーッと見える物。

M27…こぎつね座に在る、あれい状星雲

M57…こと座の有名なドーナツ状星雲です。

NGC6950.6992~5…白鳥座のレース編みの様な美しい網状星雲です。

IC5067…ペリカンの形をしているので、ペリカン星雲と呼ばれています。

7000…形が北アメリカにそっくりな北アメリカ星雲は水素ガスの固まりです。

星団…バラバラと星の散らばった散開星団とボール状に星が集まった^球状星団が有る。

M29…白鳥座γ星の近くにある小さな散開星団です。

M39…白鳥座の尾の先に在る、散光星雲です。

M56…こと座に在る球状星団です。

M71…小さなY字形をした矢座のγとδの真ん中位の所に在る球状星団です。

重星…目で見ると1個、しかし、双眼鏡や望遠鏡で見ると幾つかに別れて見えます。
見掛け上の重星と、お互いに引き合っている連星が有ります。

こと座ε星…目の良い人なら2個星がくっついているのが判るそうですが、各々の星がまた2個ずつなのでダブルダブル、スターと呼ばれる四重星です。

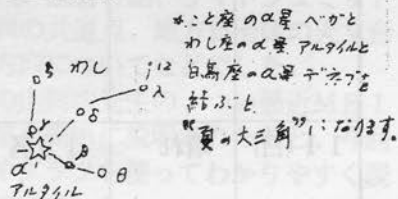
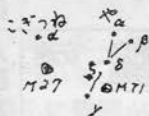
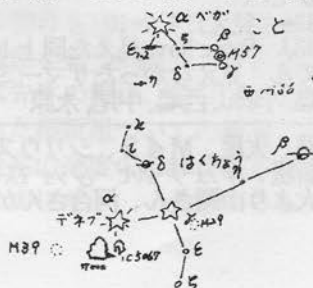
こと座η星…5等の主星と9等の伴星が28"離れています。

白鳥座β星…大有名な天の宝石アルビレオ！これを見ないと夏が来た気がしません。
一度はあなたの目で実際に見て下さい。

白鳥座δ星…3等の主星に6.5等の伴星がポッチリとくっ付いています。

矢座ε星…橙色と青色が美しい二重星です。

矢座θ星…6.5等、7.2等、8.9等の星達の三重星。

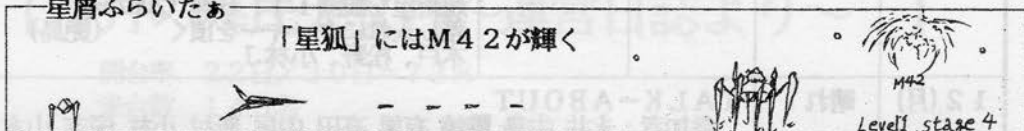


【4月の県民天文台～運営日誌より～】

開台率 22日/30日=73%

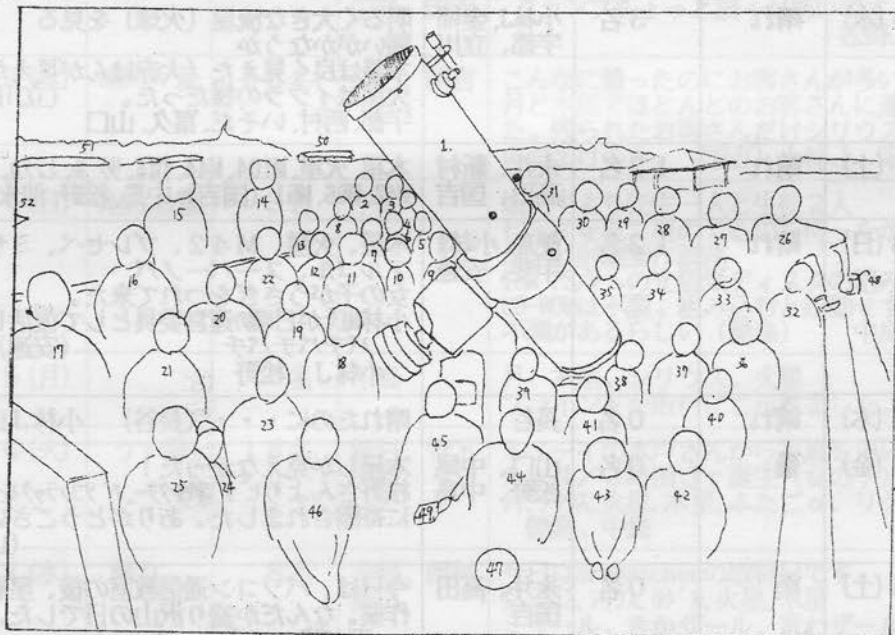
来台数 149名

日付	天気	来客数	運営担当	記事
1(木)	黄砂	25名	長谷、山本 山口、国吉	月、火星、木星、M42、シリウス 黄砂がひどい上に半月あり M42はダメ スクリーンをとりつけました(長谷) 高田、新村、金柿 小惑星Interamnia(704)食観測 (星屑Mar.1993 No218参照)
2(金)	晴時々曇	0名	中尾、山口 中島、国吉	かに座α 潜入 22h31'28" 出 23h30'30" クランプちょっと調子が悪いです(国吉) 松野、艶島
3(土)	晴時々曇	26名	高田、国吉	こんなに曇ったのにお客さんが多い 月と木星ではほとんどのお客さんに運営しまし た。残られたお客さんだけシリウスと火星 のおまけつき。(国吉) 小林J、寧、永原
4(日)	雨のち曇	3名	中島	城西中より先生一人と生徒2人 ビデオを見て星のでののを待ったが残念でし た。反射鏡製作講座 IBM PS/Vへの光磁気ディスクの組み込み CD-ROMは不調。組み込むと起動せず。電源に 不調があるらしい(艶島) 中島、佐伯
5(月)		4名	中島	月、木星、シリウス、火星 (中島) ブラインドを取付にこられました。無事終了
6(火)	うす曇	14名	新村、竹下 濱野	ミュージイの木戸さんから写真を頂いてきまし た。4/2町田Jr誕生(女の子) 月、シリウス、火星、木星、ふたごα、リゲル、 艶島、中島 (濱野)
7(水)	晴れ	8名	宇都、西村 藪田	今日はSkyWatcherの取材日です。 月、M42、シリウス、リゲル、火星、木星 ミザール、きかザール、言わザール(濱野) 宮本、永井、濱野、竹下、国吉、中島、艶島、金柿 磯田、富久=ガチャピン
9(金)	晴れ	0名	山口、中尾 安達	松野、艶島 (安達)
10(土)	晴れ	6名		今日は10時からスライディンググループの電 動化工事をしました。14時半終了。今夜か ら使用可能です。工事中、子連れ2人、中学 生4人見物に来られました(濱野) 永井聰、艶島、中島、濱野
	晴れ	10名	永井、高田 新村、国吉	木星、火星、スバル、オリオンδ星、M42 プレセペ (国吉) 1993e 見えたザマーミロ 1993J SuperNova見えた同上! ひてん 見えなかったザマーミロ! (J) 艶島、小林J、西嶋、中尾、永原
11(日)	晴れ	13名	艶島、安達 甲斐	木星、火星、M42、シリウス、ミザール 超新星、多シメカビー多シメカその他 九大より山岡さん、河合さんが来台



星屑の原稿をずーっと打ち込んでいるとき、ちょっと気分転換したいときは机の傍らのスーパーファミコンに電源をいれる。暗い曲が流れ出すと、青い惑星に襲いくる侵略者の巨大戦艦がうかびあがる。ポリゴン・シューティングゲーム「星狐」(STAR-FOX)のオープニングだ。次々と襲いかかる敵機を撃墜しながら、敵の惑星めざしてつき進む。そこだ、ダブルボンバー！ブレーキをきかせろ！戦艦内部に入るぞ！上下に避ける！味方がやられている時はわが身をていして助けに向かう。

最終ステージまでできてやられてしまう。気がつくとも小1時間経っている。今夜も星屑終わらない。トホホ



表紙の写真と人々の姿の対比を表現す。

- | | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 1. 41cm望遠鏡 | 12. 緒方 義昭 | 23. 有馬 博 | 34. 高木 昇 | 45. 艶島 敬昭 |
| 2. 永井 剛台長 | 13. 山本重信 | 24. 泉 彰敏 | 35. 西嶋 好美 | 46. 高田 祐一 |
| 3. 小林 寿郎 | 14. 甲斐 謙一 | 25. 立川 正之 | 36. 島本 | 47. 西瓜 |
| 4. 安達 智子 | 15. 宇都 哲弘 | 26. 池田 和則 | 37. 木戸山 | 48. ルーフストッパー |
| 5. 渡辺 守 | 16. 姫野 修 | 27. 山口 祥貴 | 38. 浜本 | 49. コントロールBOX |
| 6. 渡辺 玲子 | 17. 小林 昌樹 | 28. 中尾 富作 | 39. 渡辺 和宣 | 50. 建設中の母屋 |
| 7. 首藤 | 18. 国吉 恵子 | 29. 浅地 伸威 | 40. 白石 茂孝 | 51. 方墳 |
| 8. 萩尾 文彦 | 19. 河合 司郎 | 30. 長谷 勇治 | 41. 松野 真二 | 52. トイレの屋根 |
| 9. 竹下 智洋 | 20. 西村 憲治 | 31. 藪田 貴士 | 42. 吉永 | |
| 10. 姫野 景子 | 21. 中島 尚 | 32. 澤村 | 43. 富久 | |
| 11. 永原 博英 | 22. 磯田 隆二 | 33. 濱野 忠隆 | 44. 宮本 幸男 | |

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1993年 6月号 通巻219号
 発行所 熊本県民天文台 〒861-41 熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内
 TEL 0964-28-6060
 熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号 熊本博物館内
 TEL 096-324-3500
 振替口座 熊本8-24463 熊本県民天文台事務局 編集担当 高田祐一